

仲間へ大声援送り、全カプレー 町内3小学校で運動会 開催

町内各小学校で運動会が開催されました。(只見小・明和小：5月16日、朝日小：5月23日)

応援合戦では、紅組白組が大きな声で互いに鼓舞し合いました。短距離走や玉入れ、借り物競争の他、宝拾いや綱引きなど来場者や保護者が参加する競技が行われました。運動会の最後を飾った全校リレーでは、児童たちがバトンをつなぎ、最後まで懸命な走りを見せました。

会場を訪れた保護者らは、一生懸命頑張る子どもたちに盛んに拍手を送っていました。



▲「明和の風になれ！！」(明和小)ゴールを目指して全力疾走！



▲「ダンシング玉入れ」(只見小)カゴ目がけて精一杯投げました。



▲「全校綱引き」(朝日小)息を合わせて力いっぱい引きました。



ちくち 玲那さん(黒谷)



かわもと あいと 川元 愛翔くん(蒲生)



ぶこやま みれい 横山 未怜さん(楢戸)



ほし てんせい 星 天晟くん(小林)




すずき けいと 鈴木 慶人くん(長浜)



あじむら さら 味村 沙羅さん(只見)



おかつ さらさん(只見)



むし歯のない子

(5月12日
3歳児健診)

初夏の登山シーズン始まる 只見四名山の要害山で山開き

只見四名山の一つである要害山の山開きが5月10日に開催されました。出発式には町内外から多くの登山者が訪れ、只見四名山の登山の安全祈願を行いました。登山者は山中の植物や頂上から見える景色を楽しみました。

下山後はインフォメーションセンターで登山バッジが配られました。登山バッジは四名山それぞれのデザインが用意されており、登山をされた方に先着で配布しています。(無くなり次第終了。会津朝日岳はいわなの里で配布。他三山はインフォメーションセンターで配布)



▲安全祈願を行う登山者

只見四名山 山開き日	・要害山	5月10日(済)	・蒲生岳	6月7日(済)
	・会津朝日岳	6月14日	・浅草岳	6月28日

生きものと醸す未来を守っていく

「農と自然と地域社会を考える」

セミナー・生きもの調査・田植え体験 開催



▲子どもから大人まで約100人が手植えを体験しました。

只見の農と自然と地域社会を考える地域セミナー「生きものと醸す未来～越後と佐渡と鳴門の事例に学ぶ～」(合同会社ねっか主催)が5月15日、朝日公民館で開催されました。新潟大学自然科学共生科学センター教授の河口洋一博士が講師を務め、コウノトリやトキを活かした農業振興を解説しました。

翌16日には深沢集落内の水田にて、生きもの調査や田植え体験が行われました。参加者は水田にいる生き物を網を使って探しました。田植え体験では初めて手植えを体験する人もおり、泥の感触に歓声をあげながら丁寧に苗を植えました。

「かるがもクラブ」開催

ベビーマッサージで親子のコミュニケーション

令和8年度第1回かるがもクラブが5月20日、保健福祉センターで開催されました。

今回は福島県助産師会 会津会の吉田麻弥さんが講師を務め、ベビーマッサージの効果や方法について説明しました。ベビーマッサージでは音楽に合わせて赤ちゃんの身体を撫でたり触ったりすることで、触覚や聴覚などを通じたコミュニケーションを取ります。7組の親子はポイントを教わりながら、ふれあう時間を過ごしました。

かるがもクラブは本年度、全10回開催されます。参加は無料で、原則予約不要です。次回は7月8日(水)に開催予定です。



▲背中をとんとん。アイコンタクトも大切です。

農業は大変、でも楽しい！ 町内小学校で田植え体験

町内3小学校は、町内農家の協力のもと（只見小：新國真也さん、太陽さん、朝日小：藁谷友活さん、明和小：馬場由人さん）、田植え体験を行いました。

児童は、田んぼの感触を楽しみながら苗を植えました。児童は「泥だらけになって農業は大変だと思った」「去年よりも上手くできた」「初めて手作業で田植えをして、良い経験になった」と感想を話しました。また、児童は農家に質問したり、田植え機に乗って機械での田植えを体験したりしました。



▲只見小(5月12日)



▲明和小(5月25日)



▲朝日小(6月1日)

暑い夏を前にすっきり

只見小児童がヒツジの毛刈りを見学

(株)新国農園で飼育されているヒツジの毛刈りが5月22日行われ、只見小の児童が見学に訪れました。ヒツジの毛刈りは一般的に年に一度、夏に向けて5月から6月ごろに行われます。

3頭のヒツジ「メメ・ムム・モモ」は横に寝かせられて、バリカンで丁寧に毛を刈られていました。ヒツジは毛刈りされている最中でも大人しく、児童らはその様子や刈られた後の羊毛、ヒツジが餌を食べている様子などを興味深々で眺めていました。



▲羊毛に含まれる油が少なく、スムーズな毛刈りでした。

只見地区の神社をめぐる 只見町民ハイキング開催



▲あいにくの雨でしたが、楽しく歩きました。

「只見町民ハイキング」（只見地区地域づくり委員会主催・只見公民館共催）が5月24日、只見線広場をスタート・ゴールに開かれ、町民約40人が参加しました。

参加者は只見線の見送りをしたあと、滝神社から三石神社、只見スキー場をまわる約2.5kmのコースを歩きました。参加者には参加記念品のほか、ゴールした後の抽選会でTシャツやマグカップなどが贈られました。